

## ひだまり



MOTHERTH

MOTHERTH NURSINGHOME FOR THE AGED

## ある講義から

社会福祉法人マザアス  
理事長 高原敏夫

今から20数年前、ノーステキサス大学で老人ホーム幹部養成研修として、「老年学」「コミュニティサービス」の特別講義を6日、施設見学3日の充実した学びを懐かしく思い出している。週末を挿んでいるので10日間は大学キャンパス構内のホテルに宿泊し、構外に出たのは、施設見学と日曜日のテキサスがホームチームになっているプロ野球観戦だった。土曜日は休講なので、ゴルフ場のなかにホテルが位置していることもあって、芝生の多い木陰で半日読書と昼寝を貪ったように記憶している。

参加者は通訳兼コーディネーターを含めて7名で、社会福祉法人からは1名、開発・コンサルの関係者3名、有料老人ホームの関係者2名だったので、密度の濃い学びが出来た。講義は3人の教授によってなされ、そこで得た内容で印象深かったことのひとつ「GO-GO理論」の一部を紹介してみたい。

Dr.H.Shoreの「感覚機能の喪失」という講義で、本人が提唱していた内容である。これは一種の高齢者の分類法で、元気老人から援助しないと生きていけない老人までを5グループに分けているものであった。分類基準は健康、経済状態、活動、興味、支援体制の5つである。



左から4人目が現高原理事長

G O - G O	一般には 65 歳 -74 歳の「ヤング オールド」健康で色々な活動に参加し、家族や友人もいる。
G O - S L O W	前グループに属するが、文字どおり歩みがゆっくりとなり、時々には介護が必要とする。住まい方では自宅か集合住宅に居住して自立した生活が可能。
S L O W - G O	75 歳 -84 歳の「ミドル オールド」になると、自立して生活出来る範囲が狭くなって、継続的な介護が必要になってくる。
S L O W - S L O W	ミドル オールドのうち健康、資力、行動力がかなり低下し、「行きたいが行けない」人達。住まい方でいえば、継続的な介護が受けられるような住まいが必要になる。
N O - G O	85 歳以上で、体は弱くなり、病気がちで、経済的にも縮小された生活になる「オールド - オールド」で、必要な人はナーシング ホームの対象になる。

65歳以上を高齢者として一括りにするのは乱暴すぎるし、65歳以上75歳未満を前期高齢者、75歳以上を後期高齢者でも無理がある。乳児が青年になるまでには幾つかの期があるように、健康、支援体制、経済状態等によって区分があり、自分の住まい方を選択できる基準があると高齢者には便利かも知れません。

## 2015年・2025年問題

日本は、敗戦に喘ぐ耐乏生活の中、昭和22年～24年にベビーブームを迎えました。この世代は「団塊の世代」と呼ばれ、世界を驚かすような戦後の日本経済の復興と高度成長の担い手となりました。この世代が2015年から一斉に65歳を迎え高齢者の仲間入りをします。団塊の世代の人口は約240万で、2015年の65歳以上の人口は3,277万人となり、高齢化率は26%となります。当然65歳定年で、退職者や年金受給者も一気に増えます。団塊の世代が60代に留まっている間は、大半は健康を謳歌し他人の手を借りなくても生活できますが、70代の後半75歳＝後期高齢者になると、事情が一変します。10年後の2025年には、要介護・老老介護・認知介護・高齢独居・介護漂流等の問題が否応なく自分たちの課題となります。

2000年に公的介護保険が始まり、今年で13年目を迎えますが、特別養護老人ホームの待機者は、現在約40万人であり、今なお待機者は増加しています。医療保険は赤字続きであり、年金問題も支給減額にしなければ制度が破綻する懸念さえあります。少子高齢化問題は深刻で、定年後



社会福祉法人マザアス理事  
社会福祉法人三育福祉会  
理事長 上田 健



の年金生活者人口と、働いて高齢年金生活者や保育や育児を支える労働人口との差が、著しく縮まっています。「箱根八里は馬でも越すが、越すに越されぬ大井川」という言葉がありますが、75歳は人生の大井川であり、医療や介護という他者の支援が必要となります。大井川の渡し場に集まってきた人生の旅人が、どのようにして川越するのか、日本人は医療や福祉関係者のみならず真剣に考える必要があります。福祉の現場では人材育成が当然大きな必要であり課題となります。

## 法人全体研修

### リスクマネジメント研修



11月20日(火)

場所：マザアス新宿

法人の各拠点から職員が集まりグループに分かれて演習を行いました。

### トランス研修



12月11日(火)2回連続で行いました。

場所：マザアス新宿

ベッドでの上への移動や横への移動が簡単に行え、介護者の腰痛予防にも有効な、スライディングシートやスライディングボードを活用する研修を実施しました。法人の各拠点から職員が集まり、技術を学びました。講師：貞静学園短期大学 佐伯久美子氏

## 新人研修 マザアス東久留米 [2012年11月6日(火)]

今年度入職した職員を対象に研修が開かれました。前半は、事前に記入したアンケートをもとにグループで意見交換を行いました。その後に事業所見学をしました。始めはあ

まり面識の無い者同士だったので、緊張している人もいましたが帰りの車の中では会話が花が咲いたようです。これをきっかけに、同期の結束が出来るといいと思いました。



### 今回の研修で学んだこと

#### Y.Aさん(特養)

今回の研修では、東久留米事業所の新人職員とのグループ討議、事業所の見学を行いました。グループ討議では、新人ならではの悩みや、抱えているストレスについての話で盛り上がり、年齢層は違えど悩みは似ていて、お互いに良いアドバイスができたと思います。私は今までフロアに同期がいなかった為、悩みを言い合えるような機会がなかったので、今回の討議はとても良い機会であり、皆の意見もとても参考になりました。

また、入職してから半年の振り返りをする事ができて、気持ちを入れ替えてもっと頑張っていきたいと思いました。事業所見学では、今まで働いていたけれど行ったことのない事業所を見学する事ができて、とても新鮮でした。特にグループホームは、特養で働いている私にとってはすごくアットホームに感じ、少人数だからできるケアに魅力を感じました。また、最近ではグループホームでも看取りを行っているということを知り、介護施設に求められていることが昔と比べて変わってきており、その在り方を考えさせられました。特養でもしっかり一人一人についてもっと良いケアをしていきたいと改めて思いました。

その他にデイサービス、地域包括支援センター、ヘルパーステーションなど、介護サービスは多様であり、いろいろなところで連携し、つながっていることを実感しました。自分が働いている場だけでなく、他のところにも目を向けるのは大切なことだと思います。



#### K.Mさん(テイサービス)

新人同士のグループ討議では、この数か月で思っていたこと、感じてきたことを話し合うことで再度認識を改めることができたように思います。同じ部署の先輩方と話すことも当然重要だと思いますが、同じ数か月者同士で話す機会が全くない中、同じ者同士がわかり合え、他部署の情報を得ることができ、有意義であったと感じました。また、人に話すことで改めて自分の中にある思いや疑問が形になり、今一度所属部署に持ち帰り相談しようという思いにつながりました。各事業所の見学では、事業所名を知っていたり、場所をわかっていても見学する機会がなかなか見つけれなかったのが、見学させていただき非常に良かったです。普段挨拶するだけの方々の働く場や働く姿を見ることができ、マザアスという社会福祉法人が一体となっていることを感じる事ができました。

各部署の交流がほぼ無く、名前も呼べない現状で、今回参加した職員の名前を知ることができたことはとても大きいことだと思います。貴重な機会を頂き、ありがとうございました。



## 平成24年度「施設内研究発表会」から「マザアス東久留米」

毎年年末に行われる三施設の発表会から今回はマザアス東久留米を紹介します。去る平成25年2月1日(金)の夕刻から3階の交流ロビーで発表会が行われました。今年は5部門からの発表で、それぞれに工夫を凝らし研究を進めていった様子が伺えました。



「施設長の挨拶から始まり、そして発表、発表者自身の感想、そして来賓者の講評で、また緊張して…」

★発表会からアンケートによって外部発表に推薦された2点の概要を紹介します。

### ① 互助の力を活かすために【東部地域包括支援センター】

～高齢者あんしん請託調査からみえてきたもの～

発表者：金子慶子・遠藤浩子・糸賀千春・金平巧・中所有香・米澤千加

#### 今回の発表の施設またはサービスの概要

地域で暮らす高齢者の方々が、安全に安心していつまでも住み慣れた地域での生活を続けていただくために、保険・医療・介護の様々な面から総合的に応じ、支援を行っていく機関です。



#### ㉞ 取り組み前の状況と課題

東久留米市東部地域包括支援センターは、平成18年度よりあんしん生活調査(75歳以上の独居・高齢者世帯の実態把握)を行っており、今年度をもって全地域を周り終えることができた。例年、地域診断を行い地域の課題を見つけることはできても、個々の支援をするだけにとどまっていた感が強かった。それでは、本来の地域包括支援センターに課せられた「誰もが住みなれた地域で生活できるようにする」という目的が達せられないと考え、「坂が大変で外出の機会が減ってしまうと下肢の筋力が低下してしまい、もっと外に出られなくなってしまう」という東部地域特有の悪循環、「電球の交換ができない」「庭の草むしりや家具の移動ができない」という介護保険サービスではまかないきれないニーズを互助の力で改善していくことを目指し、さらにその取り組みを通じて、地域住民の互助の力の強化を図り、地域包括ケアの実現に向けて取り組みを行ったので報告したい。

#### ㉟ 目標と期待する効果

高齢者あんしん生活調査をし、地域の課題をそこに住む住民と共有し、住民自らが自分たちの課題としてとらえ、課題を解決しようと行動に移すことは容易なことではない。介護保険などのシステム化された支援だけでは補えない部分を、互助と自助の力を高めることで、地域包括ケアシステムの実現に一歩でも近づけたいと考えた。

#### ㊦ 具体的な取り組み

- 高齢者あんしん生活調査(実態把握)を通して、地域診断を行い、地域の課題を抽出する。
- 包括の活動を定期的にミニコミ誌を利用して広報する。
- 自治会長と連絡を取り、直接ミニコミ誌を手渡すことで、顔の見える関係作りを行う。
- 自治会からの要請があれば、土日祝日・夜間を問わず、見守りに関しての先駆的事例の提供を行い、関心を持ってもらうように働きかけた。
- 坂の多い地域から、体操教室を企画することで、働きかけるだけでなく、包括も実働的に働きかけるきっかけ作りを行った。

#### ㊧ 活動の成果と評価

- ① 氷川台自治会に“見守りネットワーク委員会”が発足し、住民同士の見守りや作業のお手伝い、体操教室の実施を行っている。
- ② 体操教室参加者の体力・筋力の向上だけでなく、参加者同士のコミュニケーションも図れた。
- ③ 地域ケア会議を通じて、他の自治会の活動を知ることによって刺激を受け、新たに事業を始めようと動きだした自治会もある。

#### ㊨ 今後の課題とまとめ

地域ケア会議を定期的で開催し、自治会同士の情報交換を密に行うことで、東部地区全体での地域包括ケアの実現を目指していきたい。

## ② デイサービスの環境づくり【通所サービス課マザアス氷川台】

### ～ご利用者の自立支援につなげる取り組み～

発表者：大野智美・山口圭司・河野麻央・副島明子・池添明美

#### 今回の発表の施設またはサービスの概要

レスパイトケア（介護者の休息目的としたケア）をはじめ、引きこもり防止や筋力維持を図るなど、ご利用者のニーズに即したケアを目的としたデイサービスを提供しています。



来賓理事で東京大学大学院助教の古賀誉章様から講評をいただきました。

#### ㉠ 取り組んだ課題

当事業所の運営開始から17年が経過し、設備の老朽化が進んできているが、今まで一度も改修工事をしておらず、ご利用者からも設備の汚れなどを指摘されることが多くなってきた。環境を改善することが当事業所としての課題となった。

#### ㉡ 目標と期待する効果

- PEAP（認知症ケアユニットの環境評価のための研究ツール）をデイサービスの環境改善に援用し、PEAPの6段階のステップに沿った話し合いを行った。
- 環境の点検を行うため、職員1人ひとりがデイルーム環境の良いと思うところや、悪いと思うところを写真に撮り、持ち寄って意見を出し合った。
- ご利用者にてイルーム環境についてのアンケートを募り、実際に利用されている立場から見える環境の問題点を探った。
- 床の張り替えを行う。（平成25年1月12・13・19・20・26・27日に実施）
- デイルームに大型テレビを設置予定。
- ご利用者が自由に憩い交流することができる談話室を設置する。（平成24年度中に実施）有料プログラムを提供する。（平成25年4月開始予定）

#### ㉢ 活動の成果と評価

- 職員各自が「床が汚い」・「物が溢れていて雑然としている」など環境に関する意見を漠然と持っていたが、PEAPを援用することにより、環境を改善するため道筋がより明確になった。
- デイルームを写真撮影することで具体的なイメージがつかみやすくなり、職員全体に改善点の共有が可能になった。
- ご利用者から意見を募ることにより、職員だけでは気づかない点に気づかされた。たとえば床材に関し、汚れにくいフローリングがいいと職員一致の意見だったが、ご利用者の中には汚れやすい素材ではあるが絨毯のような高級感のあるものもいいという意見もみられた。多様な意見があり、それらを考慮しながらよりよい環境を見出す必要があることに気づかされた。



助言者の日本社会事業大学院 児玉桂子様から講評をいただきました。



来賓の方々の紹介もありました。



けんちの里事務長の古川様から講評をいただきました。

## グループホーム・小規模多機能ホーム特集



### グループホームってどんなところ？

グループホームとは、認知症の方が少人数で共に生活をする場の事です。施設に比べ家庭に近い介護が受けられる点が特長。入居者3名に対して1名以上のスタッフが配置され、部屋も個室が与えられます。ゆっくりひとりの時間を過ごしたい時は自分の部屋で過ごし、誰かとお話したい時はリビングで他の入居者との関わりを持つことができます。この共同空間でおしゃべりをしたり、縫い物をしたり、楽器を演奏したり、それが可能なのがグループホームです。集団生活の施設と異なり、食事の準備や掃除、洗濯をスタッフと一緒にやる事が出来ます。日常の自分の生活をスタッフの助けを得ながら取り組める事が、認知症をお持ちの方への最大のリハビリになると言われます。

出展：「認知症グループホームのすべて」

### 小規模多機能ホームとは？

介護が必要となった高齢者が、住み慣れた家・地域での生活を継続することができるように、ご利用者の状態や必要に応じて、「通い」を中心に「泊まり」「訪問」の3サービスを組み合わせて提供する在宅介護サービスです。介護が必要になっても、安心して自分の家で生活することが出来る便利なサービスです。理想的なケアを実現した小規模多機能ホームは、今、最も注目されています。



- 「通い」「訪問」「泊まり」どのサービスを利用しても、いつも顔なじみの職員がケアを行います。
- 少人数登録制のため、家庭的な雰囲気の中で、他のご利用者・職員と楽しく過ごすことができます。
- 月額定額制のため、介護保険利用限度額からはみ出す心配がありません。
- 24時間年中無休なので、いざという時にも対応可能。安心して在宅生活が送れます。
- 認知症実践者研修の受講を修了した職員が配置されているので、認知症の方の受入れも安心です。
- 介護度が中重度になっても、住み慣れた自宅での生活を可能にします。

24時間365日体制で、切れ目無く介護サービス（通所・宿泊・訪問）を提供できる小規模多機能ホームは、在宅生活を送る要介護者の強い味方になっています。小規模多機能ホームは、便利で安心感のある、言わば介護のコンビニエンスストアとも言われています。

### 小規模多機能ホームの今後

小規模多機能ホームを利用することによって、介護が必要になっても、介護度が重度化しても、認知症になっても、住み慣れた地域・自分の家で生活を送ることが可能です。「こんな所があったらいいなあ」を実現した小規模多機能ホームは、近い将来、最も親しみのある介護サービスになることは間違いありません。また、居住できる仕組みをプラスした、グループホームや有料老人ホームの併設型も増えてくるものと思われれます。

出展：「全国小規模多機能ホーム情報サイト」

## グループホーム紹介 「マザアス東久留米」

### 東久留米トピックス:ひかわだい・たきやま・おがわ

マザアスではグループホームの部門を「ケアリビング部門」と呼んでいます。

認知症を有しても、住み慣れた地域で、当たり前の生活が送れるように、ご利用者の自主性を尊重しながら、スタッフが24時間生活をサポート致します。そして、ご利用者お一人、お一人がその人らしい生きがいや楽しみを持って生活して行かれるよう「個別ケアの充実」を重視しております。

#### グループホームひかわだい

グループホームひかわだいは、東久留米市の閑静な住宅街の中に位置し、ご利用者の皆様は隣接した特別養護老人ホームの趣味活動などにも参加し、過ごされています。近隣の方々にもご協力を頂き、地域に根付いたグループホームを目指しています。



#### グループホームたきやま

平成12年2月に東久留米市にて、認知症対応型共同生活介護事業として初めて開設されました。開設当初から、地域住民の方々にボランティアとしてホームに入って頂き、地域に風通しのよいホーム作りを目指してきました。現在は、月1回、西部地域センターで行われている「サロンフレンズ」(子育て中の親子と、グループホームのお年寄りが触れ合う場)に参加しています。これからも、地域との連携を図りながら運営していきます。



#### グループホームおがわ

グループホームおがわは小平市にあり、最寄りの駅からは徒歩7分程度の距離に位置していますが、住宅地の中にあるため静かな場所となっています。近隣にはスーパーや公園などがあり、天気の良い日には散歩に出かける事もあります。ご利用者の年齢は82歳～102歳までと幅広い年齢の男女の方がご入居されていますが、お互いを尊重し、支え合いながら過ごされています。



## グループホーム・小規模多機能ホーム紹介 「マザアス日野」

日野トピックス: たまだいら・小規模多機能ホームみなみだいら・小規模多機能ホームさかえまち

### グループホーム たまだいら

豊田駅から徒歩5分の利便性にありながら、豊かな自然に囲まれ、季節の移り変わりを身体で感じることができる閑静な場所にあります。ご利用者が、住み慣れた地域で、ご家族・友人・近隣の方々・職員と協力し合い、少しでも今までの生活習慣を保ちながら、安心して暮らしていける場にしていきたいと考えています。



### ボランティアによる琴演奏会が催されました。[2月27日(日)]

この演奏会は毎年1月の恒例行事となっています。琴演奏会といっても厳かなものではなく、ご利用者になじみのある曲を演奏しながら一緒に合唱して頂くという和やかな雰囲気の中で行われています。「ふるさと」や「夕焼け小焼け」などの童謡から流行歌まで、アンコールを含めると全14曲。ボランティアの方の音頭に合わせて、いつもよりも一層張り切って声を出されていたように感じられました。当日は近隣の小規模多機能ホーム「さかえまち」のご利用者も参加されました。これからも地域の方々との交流をもちながら、この日の歌声のように「グループホーム たまだいら」の存在感を示していければと思っています。



### 小規模多機能ホーム みなみだいら

利用者の方々が、住み慣れた地域で暮らし続けることを支援しております。目の前は山、裏は畑といった緑あふれる環境に立地しております。朝6時から夜9時まで利用可能な通い、緊急時当日でも利用可能な宿泊、身体介護だけではなく、馴染みのお店への付き添いなどにも対応する訪問を始め、希望に応じて柔軟にサービスを提供しております。「認知症になっても在宅、できれば最期まで在宅」を理念に日々支援に努めております。



### 小規模多機能ホーム さかえまち

みなみだいらの姉妹事業所です。日野駅から徒歩10分の都営団地の1階にあります。事業所の脇には小魚が泳ぐ水のきれいな川があります。同団地の方や近所の方が気楽に足を運んで下さり、また利用者と共に地域の行事に参加するなど、まさしく地域に密着した事業所です。50代・60代の若い方も複数おり、共に畑で野菜をつくっております。どうぞ、一度気軽にお立ち寄りください。



## グループホーム・小規模多機能ホーム紹介「マザアス新宿」

### 新宿トピックス:つつじ、小規模多機能ホームさくら

#### グループホーム つつじ

##### 〈ユニット名：オハナ〉

オハナ”ユニットのご利用者には、料理の達人がたくさんおり、毎日美味しい昼食を作っています。今日のお味噌汁の具材には、ネギとしめじを選びました。「あなた、味見してみて」——「ちょっと薄いかな」、「おいしいお食事をいただけて幸せ!」と笑顔が溢れます。「オハナ”ユニットでは、「お互いが助け合いながら生活する」といったご利用者同士の関係性を大切にしています。“オハナ”とはハワイ語で「家族」を意味します。



##### 〈ユニット名：だん〉

ユニークな皆さんと共に生活することになり、また新たな年を迎えています。毎日の生活は、笑ったり怒ったり、驚いたり、感動したり、労わり合ったり忙しいです。ご家族もよく足を運んで下さり協力してくださいませ。「誰しものが微笑んでしまうことにこそ関わりの本質がある」ことを職員の共通の想いとしています。



#### 小規模多機能ホーム さくら

マザアス新宿の小規模多機能ホーム『さくら』です。ホームの周辺は、通りを渡った向かいには緑いっぱいの公園、施設の裏には日当たりのよいグラウンドがあり、恵まれた環境にあります。天気の良い日には、みんなで散歩に出掛けています。



さくらオリジナルの遊び  
「オバリング」  
(おばあちゃんのリングという意味です)

大雪の中、新年恒例の「かっぽれ&餅つき」を行ないました。[1月15日(土)]



かっぽれの皆さん、お手伝いいただいたボランティアの皆さんありがとうございました。  
ご近所の高齢者も「どれ、私も!」と飛び入り参加! おかげさまで楽しい一日となりました。



マザース新宿で **小さな演奏会(クラシックギター)** [2012年11月22日(火)]

施設利用者はもちろん、地域の皆さんも数多く来場して、**ギターの音色を楽しみました。**



私的考察：そもそも作曲家タレガが感じた「アルハンブラの思い出」とは何か。その昔高校のころにこの曲をギターで弾いた思い出が蘇えてきた。

「アルハンブラの思い出」といえばクラシック・ギターの名曲であることは誰もが知っている。スペインを訪れた人はアルハンブラ宮殿にも立ち寄っていることだと思う。「思い出」とはなにか。これは8世紀から15世紀にかけてイスラム教徒によって支配されたときにナスル王朝の時代に造られた。小高い丘の上にある宮殿の名は、アラビア語の「アル・ハムラー（赤いもの）」に由来し、赤い城砦を意味する。キリスト教徒の逆襲でイスラム教徒はいなくなりモスクは教会に変わったが、アルハンブラ宮殿は一段と魅力的になった。これはヨーロッパとアラビアという異文化の融合にあるからかも知れない。ではタレガが言う思い出とは何だろう。これに対する明確な答えはない。(y・k)



演奏曲目	秋桜	三重奏
	瀬戸の花嫁	
	月光	
	悲しい酒	二重奏
	禁じられた遊び	独奏
アルハンブラの思い出		
荒城の月		
ギターと朗読	朗読「ひかる柿の実」くどうなおこ詩集より	

**北浦三育中学校ハンドベルチーム「ベルコワイヤ」がデイサービス氷川台に来訪**

[2012年12月21日(金)]



思わぬクリスマスプレゼントに感涙しました。初めて聴きましたが、とにかく素晴らしい演奏に感激でした。そして演奏会が終わってから、ご利用者との交わりの時間も素晴らしい体験でした。更に、こちらがお礼をするのが当たり前なのですが、反対に先生・生徒一同から「演奏させていただいてありがとうございました。」という感謝の寄せ書きまで頂きました。来年もぜひにとお願いしましたが、「かなりのハードスケジュールの中での演奏活動ですので毎年とはいかないかもしれません。」ということですがとにかくお願いしておきました。



# 統計から [2012年12月31日(月)現在]

## マザース東久留米(特養)

施設利用者の概要

### (1)平均年齢

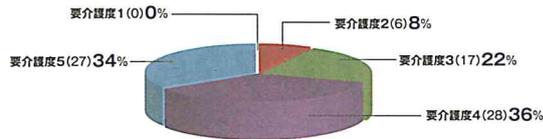
	現員	最高年齢	最低年齢	平均年齢	全体平均
男性	9人	95歳7ヶ月	79歳4ヶ月	87歳3ヶ月	84歳9ヶ月
女性	70人	100歳8ヶ月	65歳11ヶ月	84歳5ヶ月	

### (2)在籍期間

区分	~5年	5~10年	10~15年	15年~	平均期間
男性	6人	1人	1人	1人	5.4年
女性	51人	13人	3人	3人	3.8年
合計	57人	14人	4人	4人	3.9年

### (3)要介護度

	1	2	3	4	5	合計	平均介護度
人数	0人	6人	17人	28人	27人	79人	3.9
%	0%	8%	22%	35%	34%	100%	23.3%



## マザース日野(特養)

施設利用者の概要

### (1)平均年齢

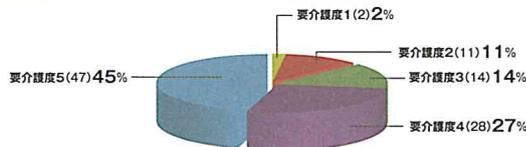
	現員	最高年齢	最低年齢	平均年齢	全体平均
男性	15人	89歳11ヶ月	62歳1ヶ月	80歳1ヶ月	87歳5ヶ月
女性	87人	103歳2ヶ月	68歳7ヶ月	88歳0ヶ月	

### (2)在籍期間

区分	~5年	5~10年	10~15年	15年~	平均期間
男性	11人	3人	1人	0人	3.5年
女性	59人	21人	7人	0人	3.9年
合計	70人	24人	8人	0人	3.7年

### (3)要介護度

	1	2	3	4	5	合計	平均介護度
人数	2人	11人	14人	28人	47人	102人	4.0
%	2%	11%	14%	27%	46%	100%	32.5%



## マザース新宿(特養)

施設利用者の概要

### (1)平均年齢

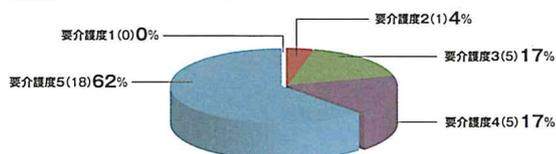
	現員	最高年齢	最低年齢	平均年齢	全体平均
男性	7人	93歳11ヶ月	73歳7ヶ月	83歳4ヶ月	87歳11ヶ月
女性	22人	95歳11ヶ月	82歳0ヶ月	89歳5ヶ月	

### (2)在籍期間

区分	~5年	5~10年	10~15年	15年~	平均期間
男性	7人	0人	0人	0人	2.1年
女性	22人	0人	0人	0人	2.0年
合計	29人	0人	0人	0人	2.1年

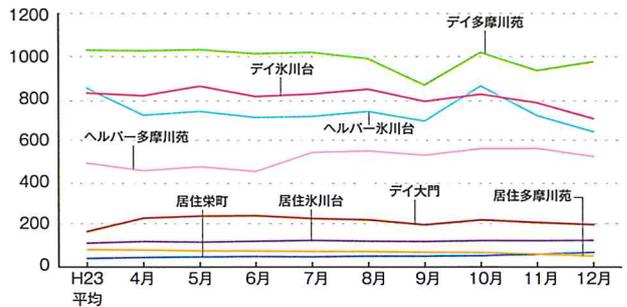
### (3)要介護度

	1	2	3	4	5	合計	平均介護度
人数	0人	1人	5人	5人	18人	29人	4.4
%	0%	3%	17%	17%	62%	100%	12.6%



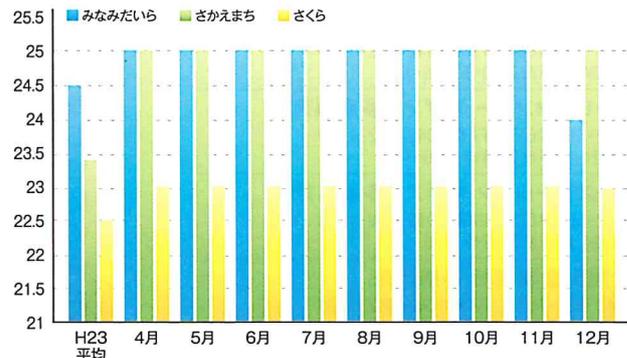
在宅利用者の概要

	H23平均	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
デイ氷川台	824	803	865	802	817	846	773	815	764	669
デイ大門	166	247	258	261	244	236	206	235	220	207
デイ多摩川苑	1023	1019	1026	1001	1009	971	860	1008	928	952
居住氷川台	113	123	119	124	129	124	122	127	127	129
居住多摩川苑	73	71	65	64	62	61	56	54	45	34
居住栄町	19	25	28	30	28	32	32	34	44	54
ヘルパー氷川台	857	751	774	737	743	773	715	837	748	651
ヘルパー多摩川苑	498	452	476	447	561	570	544	583	585	536



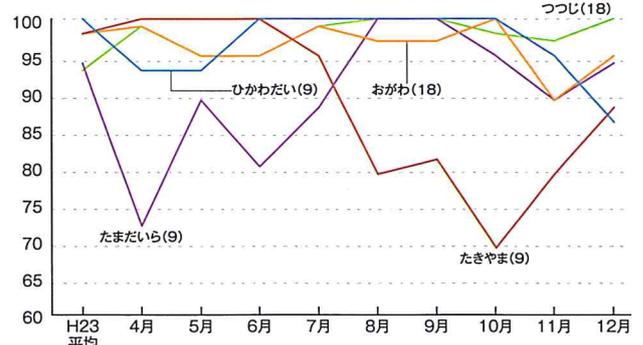
小規模多機能ホーム

	H23平均	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
みなみだいら	24.5	25	25	25	25	25	25	25	25	24
さかえまち	23.4	25	25	25	25	25	25	25	25	25
さくら	22.5	23	23	23	23	23	23	23	23	23



グループホーム

	H23平均	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
ひかわだい(9)	100	93	93	100	100	100	100	100	95	86
たきやま(9)	98	100	100	100	95	79	81	69	79	88
おがわ(18)	98	99	95	95	99	97	97	100	89	95
たまだいら(9)	94	72	89	80	88	100	100	95	89	94
つつじ(18)	93	99	95	95	99	100	100	98	97	100



# 鬼は～外! 福は～内!! [2013年2月3日(日)] マザアス東久留米

皆さんの節分はいかがでしたか、伝統的な豆まきでしたか?それとも関西発の恵方巻きでしたか?



マザアス東久留米(特養)では豆まきをして楽しいひと時を過ごしました。ご利用者も鬼になりきって張り切ってくれました。かわいい鬼が勢ぞろいです。



桜ヶ丘から...  
可愛い鬼が2匹現れました。  
「鬼は～外!! 福は～内!!」



次は、つつじヶ丘...  
桜ヶ丘の鬼とは違って  
迫力があります。  
「鬼は～外!! 福は～内!!」

## ■特別養護老人ホーム マザアス東久留米

TEL: 042-477-7261 FAX: 042-477-7500  
〒203-0004 東久留米市氷川台2-5-7

## ■デイサービスセンター マザアス氷川台

TEL: 042-477-7263 FAX: 042-477-7500  
〒203-0004 東久留米市氷川台2-5-7

## ■ヘルパーステーション マザアス氷川台

TEL: 042-477-7260 FAX: 042-477-0977  
〒203-0004 東久留米市氷川台2-6-6

## ■グループホーム ひかわだい

TEL: 042-477-2150 FAX: 042-477-2150  
〒203-0004 東久留米市氷川台2-6-6

## ■居宅介護支援事業所 マザアス氷川台

TEL: 042-470-1740 FAX: 042-477-0977  
〒203-0004 東久留米市氷川台2-6-6

## ■デイサービスセンター マザアス大門

TEL: 042-470-0065 FAX: 042-470-8024  
〒203-0011 東久留米市大門町2-10-5

## ■東久留米市東部地域包括支援センター

TEL: 042-473-9996 FAX: 042-470-8024  
〒203-0011 東久留米市大門町2-10-5

## ■グループホームたきやま

TEL: 042-477-1525 FAX: 042-477-1525  
〒203-0032 東久留米市前沢5-25-14

## ■グループホームおがわ

TEL: 042-349-0160 FAX: 042-349-0161  
〒187-0032 小平市小川町1-113-8

## ■特別養護老人ホーム マザアス日野

TEL: 042-582-1661 FAX: 042-582-1730  
〒191-0024 日野市万願寺1-16-1

## ■デイサービスセンター マザアス多摩川苑

TEL: 042-582-1675 FAX: 042-582-1730  
〒191-0024 日野市万願寺1-16-1

## ■ヘルパーステーション マザアス多摩川苑

TEL: 042-582-1673 FAX: 042-582-1730  
〒191-0024 日野市万願寺1-16-1

## ■居宅介護支援事業所 多摩川苑

TEL: 042-582-1672 FAX: 042-582-1730  
〒191-0024 日野市万願寺1-16-1

## ■日野市地域包括支援センター 多摩川苑

TEL: 042-582-1707 FAX: 042-582-1730  
〒191-0024 日野市万願寺1-16-1

## ■グループホーム たまだいら

TEL: 042-589-3668 FAX: 042-589-3669  
〒191-0062 日野市多摩平2-13-14

## ■小規模多機能ホーム みなみだいら

TEL: 042-594-5780 FAX: 042-594-5781  
〒191-0041 日野市南平3-10-2

## ■小規模多機能ホーム さかえまち

TEL: 042-582-1801 FAX: 042-582-1802  
〒191-0001 日野市栄町2-17-1

## ■居宅介護支援事業所 栄町

TEL: 042-582-0311 FAX: 042-582-1802  
〒191-0001 日野市栄町2-17-1

## ■地域密着型特別養護老人ホーム マザアス新宿

TEL: 03-5285-2531 FAX: 03-5285-2535  
〒160-0022 新宿区新宿7-3-31

## ■グループホーム つつじ

TEL: 03-5285-2532 FAX: 03-5285-2535  
〒160-0022 新宿区新宿7-3-31

## ■小規模多機能ホーム さくら

TEL: 03-5285-2533 FAX: 03-5285-2535  
〒160-0022 新宿区新宿7-3-31

## ボランティア募集

マザアス東久留米ではボランティアを募集しています。

ボランティアはしたいけど大変?

ボランティアは続くかしら?

ボランティアは・・・

ぜひご相談ください。

連絡先

**042-477-7261**

(ボランティアコーディネーターまで)

ご厚情ご援助を心より感謝しお礼申し上げます。

寄付金:24.4.1~24.9.30までの分

東久留米	日野	新宿
本橋 薫様	石井 豊様	匿名 A 様
伴野 健一郎様	三松 美智子様	匿名 B 様
阿部 幸子様	安田 俊子様	匿名 C 様
牧野 和子様	鈴木 弘毅様	
石井 弘子様	(ボラ) すみれ会様	
世並 正淑様	(ボラ) シェーネルエコ様	
岡井 三恵子様	青木 克彦様	
相川 好枝様	落合 静夫様	
佐藤 様	原 和加子様	
大塚 フジエ様	三水 美奈子様	
理容:市原様	佐藤 久二様	
高橋 瑤子様	芦田 てる子様	
	井上 信一様	
	家族会様	
	セレモハイネス株式会社様	
	廣澤 勝巳様	
643,000	824,500	530,000

合計 1,997,500

## 編集後記 ひだまり No.65

今年は雪の日が多いですね。いつもは自転車通勤ですが、大雪の後しばらくは路面が凍結していたので、一步一步踏みしめながら歩きました。徒歩に慣れると、雪のない日も歩こうという気持ちになり、最近をよく歩いています。今までは自転車ですと通り過ぎて気づきませんでしたが、ある家の軒下に柴犬がいることに気づき、最近はその子に会うのが毎朝の楽しみです。雪のおかげで小さな楽しみができました。(K.Y)